

## 第7回 南北朝の対立と室町幕府

### §1 室町幕府の成立

足利尊氏は1336年に京都から後醍醐天皇を追い払い、光明天皇を擁立した。(光明天皇は持明院統、後醍醐天皇は大覚寺統と呼ばれる。)1338年には足利尊氏が征夷大將軍に任命され、幕府をひらいて武家政治を再興した。足利尊氏によって開かれた幕府を室町幕府とよぶ。

### §2 南北朝の動乱

京都を追われた後醍醐天皇は大和(奈良県)南部の吉野にのがれ、皇位の正統性を主張した。そのため、京都と吉野に二つの朝廷が並立することになった。京都の朝廷を北朝、吉野の朝廷を南朝とよび、二つの朝廷の対立は約60年間続いた(南北朝時代)。南北朝の動乱が長引くなかで勢力を伸ばしたのは、幕府が国ごとに配置した守護だった。幕府は各地の武士を組織する目的で守護の権限を強化したため、守護は領国内の武士を家臣にするなど勢力を拡大した。そのような守護を守護大名とよぶ。

### §3 室町幕府の支配体制

室町幕府は諸国の守護大名による領国支配の上に成り立っていたため、幕府の組織においても守護大名が重要な役割を果たした。将軍を補佐して守護大名との関係を調整する管領には、細川・斯波・畠山氏の三氏から選ばれた(三管領)。そして、侍所の長官は山名・赤松・一色・京極氏の中から選ばれた(四職)。それらは、いずれも有力な守護大名だった。

第3代将軍足利義満は、1392年に南北朝を統一し、各地の有力な守護大名の力をおさえることによって幕府の全国支配を完成させた。

## 第7回 南北朝の対立と室町幕府

### §1 室町幕府の成立

足利尊氏は1336年に京都から後醍醐天皇を追ひ払い、光明天皇を擁立した。(光明天皇は持明院統、後醍醐天皇は大覚寺統と呼ばれる。)1338年には足利尊氏が征夷大將軍に任命され、幕府をひらいて武家政治を再興した。足利尊氏によって開かれた幕府を室町幕府とよぶ。

### §2 南北朝の動乱

京都を追われた後醍醐天皇は大和(奈良県)南部の吉野にのがれ、皇位の正統性を主張した。そのため、京都と吉野に二つの朝廷が並立することになった。京都の朝廷を北朝、吉野の朝廷を南朝とよび、二つの朝廷の対立は約60年間続いた(南北朝時代)。南北朝の動乱が長引くなかで勢力を伸ばしたのは、幕府が国ごとに配置した守護だった。幕府は各地の武士を組織する目的で守護の権限を強化したため、守護は領国内の武士を家臣にするなど勢力を拡大した。そのような守護を守護大名とよぶ。

### §3 室町幕府の支配体制

室町幕府は諸国の守護大名による領国支配の上に成り立っていたため、幕府の組織においても守護大名が重要な役割を果たした。將軍を補佐して守護大名との関係を調整する管領には、細川・斯波・畠山氏の三氏から選ばれた(三管領)。そして、侍所の長官は山名・赤松・一色・京極氏の中から選ばれた(四職)。それらは、いずれも有力な守護大名だった。

第3代將軍足利義満は、1392年に南北朝を統一し、各地の有力な守護大名の力をおさえることによって幕府の全国支配を完成させた。

## Part 7: Conflict between the Northern and Southern Courts and the Muromachi Shogunate

### § 1 Establishment of the Muromachi Shogunate

In 1336, Ashikaga Takauji drove Emperor Godaigo out of Kyoto and installed Emperor Komyo. (Emperor Kōmyō is called the Jimyo-in line(持明院統” Jimyo-in tō” ), while Emperor Godaigo is called the Daikakuji line(大覚寺統” Daikakuji tō”).) In 1338, Ashikaga Takauji was appointed as the Seii Taishogun ( 征夷大將軍 General conquering barbarians) and established the Shogunate to reestablish samurai government. The shogunate established by Ashikaga Takauji is called the Muromachi shogunate(室町幕府 “Muromachi Bakufu” ).

### § 2 Upheavals in the Northern and Southern Dynasties

Emperor Godaigo, who was forced to flee Kyoto, fled to Yoshino in the southern part of Yamato (Nara Prefecture) and claimed the legitimacy of the imperial throne. This led to the establishment of two imperial courts, one in Kyoto and the other in Yoshino. The court in Kyoto was called the Northern Court(北朝 “Hokucho” ) and the court in Yoshino was called the Southern Court(南朝 “Nancho”), and the conflict between the two courts continued for about 60 years (the period of the Northern and Southern Dynasties 南北朝時代). The shogunate assigned local samurai organizations to each province, and these organizations were called "Shugo 守護" (guardians). As the shogunate strengthened the authority of the guardians for the purpose of organizing warriors from different regions, the guardians expanded their power by making warriors in their territories their vassals. Such guardians were called "Shugo-Daimyo " ( 守護大名 guardian feudal lords).

### § 3 Ruling System of the Muromachi Shogunate

Since the Muromachi Shogunate was based on the rule of the feudal lords, the guardian feudal lords played an important role in the organization of the Shogunate. The three Hosokawa, Shiba, and Hatakeyama clans were chosen as Kanrei(管領), who assisted the Shogun and coordinated relations with the guardian lords ("Sankanrei" 三管領). The chiefs of the samurai residences were chosen from among the Yamana, Akamatsu, Isshiki, and Kyogoku clans ( "Shishiki" 四職). All of them

were influential guardian lords.

Ashikaga Yoshimitsu, the third shogun, united the Northern and Southern Dynasties in 1392, and completed the Shogunate's nationwide rule by subduing the power of the powerful local guardian lords.

## 第7回 南北朝对立与室町幕府

### §1 室町幕府的建立

1336年，足利尊氏将后醍醐天皇驱逐出京都，遂拥立光明天皇即位。（光明天皇被称为持明院统，而后醍醐天皇则被称为大觉寺统。）1338年，足利尊氏被任命为征夷大将军，开设幕府并恢复武士政权。足利尊氏建立的幕府统治被称为室町幕府。

### §2 南北朝的动乱

被驱逐出京都的后醍醐天皇逃到了大和（今奈良县）南部的吉野，主张（自己）皇位的正统性。这导致了京都和吉野两个朝廷并立的局面出现。京都的朝廷被称为北朝，吉野的朝廷被称为南朝，为此两个朝廷（政权）之间的对立持续了约60年之久（南北朝时代）。

在南北朝时代的长期动荡中，幕府安排在各省的守护，他们的势力得到了扩展。幕府为了将全国的武士组织起来而强化了守护的权力，守护则通过使其领地内的武士成为其家臣来扩大势力。这样的守护被称为守护大名（守護大名）。

### §3 室町幕府的统治制度

由于室町幕府是以各国守护大名对其领地的控制为基础之上形成的，因此守护大名在幕府的组织中发挥着重要作用。辅佐将军并协调与守护大名之间关系的管领，是从细川、斯波以及畠山三个氏族中挑选而出的（三管领（三管領））。侍所的首长则产生于山名、赤松、一色和京极四个氏族（四职（四職））。他们都是极具实力的守护大名。

第三代幕府将军足利义满于1392年统一了南北朝，并通过抑制各地势力强大的守护大名的权力，完成了幕府对全国的统治。